

市議会

\ 伊勢崎のさきがわかる /

いせさき

第5回
定例会

No.95

2024.1.1

伊勢崎市部設置条例等の一部を改正する条例案など 25 議案を可決



- 2 定例会の概要
- 2 主な議案の概要
- 3 一般質問
- 9 常任委員会審査
- 10 特別委員会調査
- 10 議案等の議決・審査結果
- 12 各種お知らせ

新年の御挨拶



議長 長沼宏泰

市民の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から市議会に対しまして、御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和6年度に市町村合併20周年を迎える本市は「『いせ咲く。』～共に歩む 未来創生都市～」の実現に向けて、DX・GXの考え方を念頭におき各種施策・事業を展開しております。市議会といたしましても市民の皆様の声を十分に聴き、より多くの声が政策に反映されるよう議員一同より一層精進していく所存でございます。

どうぞ本年も引き続き御支援と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第5回 定例会の概要
11月30日～12月18日

- 市長から提出された議案 24件
- 専決処分 1件
 - 条例関係 13件
 - 補正予算 6件
 - その他 4件
- 議員から提出された議案 1件

- 11月30日 本会議
 - ・会期決定(12月18日まで)の10日間
 - ・会議録署名議員の指名
 - ・市長提出議案(令和5年度伊勢崎市一般会計補正予算(第7号)の専決処分の承認についてなど(6件)を承認及び可決
 - ・市長提出議案(伊勢崎市部設置条例等の一部を改正する条例案など16件)の提案理由の説明
 - ・議案に対しての質疑
 - ・所管の常任委員会に議案等を付託
- 12月4日 本会議
 - ・一般質問(質問者：議員6人・答弁者：市長、教育長及び所管の部長)
- 12月5日 本会議
 - ・一般質問(質問者：議員6人・答弁者：市長、教育長及び所管の部長)
- 12月7日 総務委員会
 - ・議案の審査 3件
- 12月8日 文教福祉委員会
 - ・議案の審査 3件
 - ・請願の審査 2件

中心市街地にぎわい創出拠点整備の今後の予定は

伊勢崎市中心市街地にぎわい創出拠点整備について

問 現時点における整備方針及び今後の予定は。

答 整備対象地所有者の伊勢崎織物協同組合との調整で合意している点は、公共施設は文教施設を核とした施設とし、民間施設及び織物産業伝承施設と合わせて複合的に整備するとともに、導入する機能は今後策定予定の基本構想に定めるものとして協議を進めていくことに加えて、組合所有地の取扱いは市の賃借を基本とすることです。

問 文教施設とはどのような施設を想定しているのか。その検討状況は。

答 令和4年に伊勢崎市図書館協議会から伊勢崎市図書館の本整備対象地への移転新築を求める要望書が提出されました。また伊勢崎市中心市街地にぎわい創出拠点整備に係る検討委員会から令和5年に提出された意見書では、公共施設部分には図書・学習機能を導入する内容が盛り込まれました。これらに加え、教育委員会として伊勢崎市図書館を新たな図書館として建設する必要があるとの考えが示されたことを踏まえ、基本構想の検討では、公共施設部分は伊勢崎市図書館の移転を含め具体的な導入機能を検討していきます。

主な議案の概要

- 12月11日 経済市民委員会
 - ・所管事務調査
 - ・議案の審査 1件
- 12月12日 建設水道委員会
 - ・所管事務調査
 - ・議案の審査 9件
- 12月18日 本会議
 - ・常任委員会の委員長から審査結果の報告
 - ・市長提出議案(伊勢崎市国民健康保険条例の一部を改正する条例案など2件)の提案理由の説明
 - ・議員提出議案(伊勢崎市議会議員の請負の状況の公表に関する条例案1件)を上程
 - ・議案等の審議(結果は10ページに記載しています)



伊勢崎市手話言語条例について

問 手話は窓口対応や教育現場等、様々な場面で活用されていると認識しているが、手話の普及は。

答 小学校での手話教室の実施、広報紙及びホームページでの手話の紹介、障害者理解促進研修の実施に加え、市内3か所の公共施設でブルーライトアップを実施しました。

災害時における聴覚障害者への対応方法は。

答 災害時障害者支援バンドナを障害のある方や手話通訳者へ配布し、避難所にも配備を予定しているほか、要配慮者の避難行動におけるマニュアル等の作成に向けて、取り組んでいます。

その他の質問

●伊勢崎市図書館について

中心市街地のにぎわいづくりを

分したものです。

伊勢崎市給水条例の一部を改正する条例案

水道料金を改定すること及び関係法令の一部改正に伴い改正の必要を認め併せて条文の整備を図るもので、将来にわたり安全で安心な水道水を供給し続けていくのに必要な費用を賄うため、令和6年度から令和9年度までの4年間の水道料金収入が約7.2%の増加となるよう基本料金及び水量料金を引き上げるもの及び規定の整備を図るものです。

伊勢崎市公共下水道条例及び伊勢崎市特定地域生活排水処理事業による戸別浄化槽の整備に関する条例の一部を改正する条例案

公共下水道及び戸別浄化槽の使用料を改定することに伴い、改正の必要を認めたもので、下水道事業の健全性と経営の安定性を確保し、経営基盤の強化を図るため、令和6年度から令和9年度までの4年間の下水道使用料収入が約15%の増加となるよう基本料金を引き上げるものです。

伊勢崎市一般職の給与に関する条例の一部を改正する条例案

人事院勧告及び県人事委員会勧告を踏まえ改正の必要を認めたものです。概要は、民間給与との均衡を図るため、給料月額を平均で1.1%引き上げ、全ての給料表の改定を行い、令和5年

再生可能エネルギーの導入を実施していく考えは

脱炭素化推進事業について

問 脱炭素化推進事業は地方公共団体が地域の事業者・住民の模範となるべく、率先的に取り組むことが基本的役割として求められており、ランニングコスト削減、健康・快適性、知的生産性の向上だけでなく地域全体の適応性を意識し、事業者に対する産業競争力向上促進等の効果も期待できるといったメリットを意識して取組を進めることが重要であると指摘されている。公共施設の設置可能と思われる屋根面積の60%に太陽光パネルを設置した場合、約18メガワットの発電電力量となる。エネルギーの地産地消に向けての取組として、本市として自発的・率先的にすべての公共施設を対象に再生可能エネルギーの導入を実施していくべきと考えられ、また、強烈的なインパクトで地域住民や事業者への垂範の姿勢を示すことになるかと思うが、考えは。

答 現在、設置可能な公共施設の調査を行っており、早期の導入実現に向けて検討していきます。導入に際しては、国の交付金事業の活用や第三者所有モデルであるPPAなどの活用を検討し、取組を推進していきます。

その他の質問

●学校給食費の無償化について

●宮子塚の撤去について

●部活動の地域移行について

地域にとって望ましい自治体新電力



令和5年度伊勢崎市一般会計補正予算(第9号)

歳入歳出予算にそれぞれ14億3009万4000円を追加し、その総額を800億2120万8000円としたものです。内容は、物価高騰の負担感が大きい住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり7万円を迅速に給付するため、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業を増額するものです。

関係法令の一部改正に伴い改正の必要を認め、出産被保険者に係る国民健康保険税のうち産前産後期間相当分の所得割額及び被保険者均等割額を減額するものです。



認知症予防として健康推進事業を活用する考えは



伊勢崎クラブ 馬庭 充裕



動画はこちら

問 市民全体で取り組む認知症対策について

答 認知症対策は市町村間のメニューに大きな違いはないが、本市は認知症初期集中支援チームの利用状況が伸び悩んでおり、認知症対策先進市と比較して、認知症サポーター養成数、徘徊高齢者事前登録数など、各メニューの利用状況に大きな差が見受けられており、効果的な情報発信が必要と考えられる。徘徊高齢者等事前登録制度における徘徊という言葉自体が誤解や偏見につながる恐れがあり、サービス利用をためらう要因となっている可能性があると考えられるが、徘徊という言葉の使い方を見直す考えは。

問 見直しを図っている自治体があることは承知しており、国においても、あえて使用する必要がない場合には、別の表現を用いることとしていることから、他市等の事例を参考に、それぞれの事業内容に応じた適切な表現に改めるよう検討していきます。

問 認知症初期集中支援チーム利用の地区別の傾向は。
答 令和2年度から昨年度までの各地区別の訪問延べ人数は、旧伊勢崎市が31人、赤堀地区が3人、東地区が2人、境地区が5人です。

伊勢崎駅周辺事業早期完了に向けた今後の考えは



伊勢崎クラブ 新藤 靖



動画はこちら

伊勢崎駅周辺事業について

問 伊勢崎市の顔である伊勢崎駅、駅前からまちが変わるためには、絶対ににぎわいの創出が必要である。そして、中心市街地活性化を図る上で最も重要なのが駅周辺事業の都市基盤整備の早期完了と考える。年々予算額は減少傾向にあり、駅周辺に住んでいる方々からは完成への切実な想いが届いている。そこで、伊勢崎市都市環境整備基金を使用し、1日でも早い事業完了を強く願うが、今後の考えは。
答 住民及び関係権利者への丁寧な説明により理解と協力を得ながら、国への要望活動を積極的に行い、活用が可能な都市環境整備基金を有効利用し、事業の早期完成を目指していきます。

小学校・中学校のプールについて

問 子供たちは毎年大きく成長し、昨年の水着を着ることができないなどの声が届いている。授業で行うプールの際はスクール水着でなくてもよいと考えるが、学校での水着の考え方は。
答 今後、体育の授業で使う水着は、水泳学習の実施回数、保護者の経済的な負担などを考え、子供と保護者の選択に委ねる方向で検討していきます。

問 市民の健康増進や体力向上のため

問 認知症予防として健康推進事業を活用する考えは。

答 若い世代を対象とした健康診査や特定検診と併せて行う健康づくり検査などの保健事業を実施する際のお知らせや健康診査後の結果説明において、生活習慣病予防が認知症予防につながることを周知啓発していきます。また、生活習慣病予防に関する出前講座や広報紙やホームページの健診実施等の記事においても、生活習慣病と認知症が密接に関連していることをあらゆる世代の皆様により意識していただける工夫をしていきます。

その他の質問

- 児童館の在り方について
- 電子地域通貨について
- 物価高騰下における行政改革推進について



認知症予防としての健康増進を

公園・市道で除草剤を使用しない考えは



有志会 小暮笑鯉子



動画はこちら

公園及び市道の除草について

問 除草剤ラウンドアップの主成分であるグリホサートは、多発している発達障害・不妊症・発がん性の原因とされ、世界的に禁止・規制されている。農産物検査センターの調査では輸入小麦を使用した市販のパンやパスタなどからグリホサートの残留が検出され、身近な食生活の問題となっている。公園等の公共施設や企業、一般家庭で使用される除草剤が巡り巡って私たちの体内に蓄積し、人間と地球環境を壊しているとの解明されている。県内12市うち4市は公園・市道での除草で除草剤を使用しないことである。本市でも除草剤を使用しないよう取り組むべきと考えるが、現状と今後の考えは。
答 公園、街路樹及び市道の除草は、機械除草や薬剤除草を行っています。薬剤除草は、国が人の健康や環境へ問題がないと判断された除草剤を使用し基準を遵守して細心の注意を払い散布をしています。また、使用する5日以上前には散布予定日時や薬剤の種類等が記入された周知看板を公園や市道の目立つ場所に掲示し、薬剤の散布後1週間程度掲示しています。環境に配慮して除草を行う必要があることは認識していますが、環境の変化や公園愛護会等の皆様の要望も助案する必要があります。

問 除草剤ラウンドアップの主成分であるグリホサートは、多発している発達障害・不妊症・発がん性の原因とされ、世界的に禁止・規制されている。農産物検査センターの調査では輸入小麦を使用した市販のパンやパスタなどからグリホサートの残留が検出され、身近な食生活の問題となっている。県内12市うち4市は公園・市道での除草で除草剤を使用しないことである。本市でも除草剤を使用しないよう取り組むべきと考えるが、現状と今後の考えは。

その他の質問

- オーガニック農業について



子供が安心して遊べる公園を

一般廃棄物処理広域化協議会で協議していく内容は



伊勢崎クラブ 宮田 芳典



動画はこちら

一般廃棄物処理広域化協議会について

問 前橋市、桐生市、みどり市、玉村町と本市の5自治体が一般廃棄物処理の広域連携について共同するに至ったと聞いている。広域化協議会の中で協議していく内容及び今後の予定は。
答 協議内容は、処理対象地域、施設整備の目標年次、焼却施設やリサイクル施設及び最終処分場等の施設の種類の人口やごみ排出量の動向を考慮した施設の規模及び内容について情報交換し、基本方針を協議していきます。また、ごみの排出量の削減や再資源化の向上についても4市1町による効果的な事業を調査研究していきます。今後は、広域施設の整備に係る実務的事項について協議を行う施設整備協議会に移行し、施設整備に向けて協議を進めていきます。

デマンドタクシーについて

問 デマンド交通の利用を希望している市民からは期待の声が上がっている。そこで、現在検討しているタクシー活用事業の概要は。
答 運行範囲は市内一円とし、利用対象者は本市に住居登録があり満75歳以上の方、満65歳以上満75歳未満の運転免許証を所有していない方、障害者手帳をお持ちで特定の補助を受けていな

その他の質問

- 子どもの居場所づくりについて
- (仮称)羽黒小学校用地の利用について



ごみ分別の大切さの理解促進を



大谷翔平選手寄贈グローブの活用方法は

問 大谷翔平選手寄贈グローブについて

答 寄贈グローブの状況は。

問 市内の全小学校に寄附の受入れについて意向調査を実施したところ、全ての小学校が希望する旨を確認しています。この結果をスポーツ庁に報告し、今後各学校に寄贈される見込みです。

問 使ってみたい子供は使えるような環境が望ましいと思う。特に、市内の学校で統一した見解を持ち対応が分かれることが無いようにしていただきたいと考えるが、活用方法は。

答 寄贈者の願いやスポーツ庁からの通知を踏まえるとともに、楽しみにしている子供たちの思いも大切にしながら、学校とともに検討していきます。

問 今後、子供たちが実際に触れてももっとやりたい等の声が上がった際に、グローブの追加をどう考えるか。

答 子供たちのニーズ等の状況に応じて、対応を学校と検討していきます。

問 例えば地元少年野球等のクラブ活動でどうしても使いたいのので貸してほしいといった声があがってきた際、貸し出しについて検討はするのか。

ユニバーサルシートの市有施設への設置拡充の考えは

誰もが利用しやすいトイレ環境の整備促進について

問 令和3年に高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準が改正され、トイレに関し障害者当事者の声の色濃く反映された。その中で大型ベッドのあるユニバーサルシートは推奨設備から標準設備に格上げされた。バリアフリー法は自治体が条例で基準を追加・強化できる特徴があるが、条例にて充実していく考えは。また、市有施設の設置状況及び拡充の考えは。

答 ユニバーサルシートなどが整備されたトイレの普及は重要と考えていますので、今後は障害のある方の意見や、他市町村等の動向を踏まえ設置の推進に関する条例の制定について調査研究していきます。なお、市有施設では、本庁舎東館、障害者センター、文化会館等にユニバーサルシートを設置していますが、今後は、施設の新設や改修の際にも設置を検討していきます。

インクルーシブ公園の導入について

問 インクルーシブ公園に関しては、地元の様々な特性のある方や市民の方たちの意見を反映し、計画段階から関わっていただくことが重要だが、導入の考えは。

答 公園の整備方針は年齢や障害の有



伊勢崎クラブ 大木 光



動画はこちら

んでいただければと考えています。

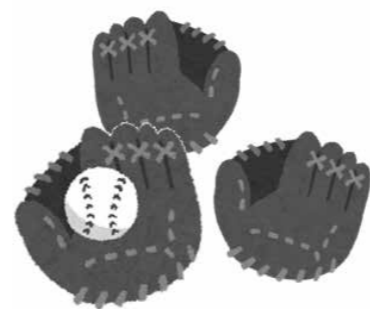
公園及び広場について

問 豊城町には運動やイベントを行う際のスペースがほとんどなく、地域の方からも公園等を設置できないかとの話も聞く。以前の話では豊城町には権現山があるから公園等は必要ないとのことであったが、権現山は都市緑地であり、憩いの場や避難所機能も乏しいこのためこの地域に公園、広場といったスペースが必要だが、考えは。

答 地域の皆様からの要望をいただきましたら、丁寧にお聴きした上で、研究していきたいと考えています。

その他の質問

●(仮称)伊勢崎市犯罪被害者等支援条例について



寄贈グローブの有効的な活用を



有志 高橋 宜隆



動画はこちら

無にかかわらず多くの人々が利用できることを目指したユニバーサルデザインの考え方に基づくとともに、地域の皆様から意見を伺い計画するよう努めており、車椅子等でも円滑に移動できる園路やバリアフリートイレ等の設置を図っています。遊具は利用者の年齢で幼児用、児童用、幼児・児童共用遊具に区分されていることを勘案し設置を行っています。今後は他市の整備状況や導入にあつた課題などを調査していくとともに、障害者の権利に関する条約を策定する過程での障害当事者たちのスローガンを尊重し、様々な方の意見の傾聴に努め、誰もが一緒に遊べる公園の導入を検討していきます。

その他の質問

●障害者差別解消法改正による民間事業者の合理的配慮の義務化について



ユニバーサルシート設置の拡充を

重要伝統的建造物群保存地区についての考えは

重要伝統的建造物群保存地区について

問 境島村地区は世界遺産登録された田島弥平旧宅以外にも大型養蚕農家群が70前後残っていて、地区住民により令和2年に境島村登録文化財活用推進協議会が設立され重伝建指定に向けて活動している。重伝建になれば歴史や伝統を反映した人々の活動と歴史的価値の高い建造物が将来にわたって残せるメリットがある。重伝建は建物の所有者の考えが優先されることや地域住民の考え、結果として重伝建に対する同意が必要不可欠である。これを踏まえての重伝建についての考えは。

答 重伝建は文化財保護法に規定される文化財で、市町村が定める地区を伝統的建造物群保存地区とし、このうち我が国にとってその価値が特に高いものとして、文部科学大臣により選定されたものが重要伝統的建造物群保存地区です。重伝建を活用したまちづくりには、建造物群の文化財保護だけでなく、地域の歴史や生活文化などの特性を生かし、地域の課題を踏まえた目的を掲げることが求められており、地域の実情に詳しい住民がこの目的を引き継ぎながら、保存及び活用に関わり続けることが大切と考えられています。また、令和5年9月に実施された、境島村登録文化財活用推進協議会の勉強



伊勢崎クラブ 椎名 三生



動画はこちら

会でも、住民が地域の文化財や町並みを守りたいという気持ちを持って活動し、市はそれを応援していく必要があると文化庁調査官から指摘があり、改めて住民が主体となりそれを行政が支える体制づくりが重要と考えています。

問 重伝建について、今後の考えは。

答 蚕種製造民家群としての在り方は、地域の課題を踏まえた目的や、保存及び活用への関わり方などについて、住民間で意思統一が図られるよう、情報提供や勉強会の開催支援等を行います。また、個別の蚕種製造民家の保存及び活用は、国登録有形文化財への登録申請への支援を継続していきます。

その他の質問

●境赤レンガ倉庫について

●認知症予防について



境島村地区の大型養蚕農家群



党 明 市 公 手 島 良



動画はこちら

から、カードの収集に意欲的な愛好家の来訪をもたらす観光資源としても期待できます。これまで、本市では問い合わせが年間1件程度にとどまるなど、需要が見えない部分があり、カードの発行を見合わせていましたが、市民の皆様に対して下水道に関心を持っていただき、その重要性を理解していただくことに役立つと考えられるため、デザインマンホール蓋の設置やカードの発行に向けた検討を進めていきます。

その他の質問

●聖苑の火葬室利用者の増加対策について

●ジュニア市長の取組について

●学校等におけるてんかん発作時の口腔用液(フコラム)の投与について

●発達性読み書き障害(ディスレクシア)について



マンホールカード事業の導入を



子どもの権利を守る条例制定や救済機関の設置は

子どもの権利を守る条例について

問 子どもの権利条約は世界中全ての18歳未満の子供たちが持つ人権を定めた条約で、世界で最も広く受け入れられている条約である。国連は批准国に定期的に意見書を出し、日本の問題点も指摘されてきたが、日本には子どもの権利が守られるべきと定める基本の法律がなかった。令和5年に日本でも子ども基本法が施行されたが、子どもの権利を守る十分な仕組み等が保証されないなど問題点が多い。国の法律が不備であるなら批准国の地方自治体は子どもの権利条約の趣旨にのっとり責任をもって子どもの権利を守る立場で仕事を進め、国に改善を迫る必要がある。国内では子どもの権利条例等を制定したり、子どもの権利を守る相談窓口となる救済機関を設置したりする自治体も出ているが、子どもの権利条例制定及び救済機関設置の考えは。

答 県条例の主旨を踏まえ、子どもの権利救済機関の設置も含め、研究していきます。

会計年度任用職員の待遇改善について

問 これまでは勤務時間が短かったり、学校勤務で長期休みに仕事がなくなる職員は期末手当の支給対象外だったが、



日本共産党議員団 長谷田公子



動画はこちら

期末・勤勉手当支給の改善は。

答 原則として任期の定めが6月以上の月額で報酬を定める職員に対し、期末手当を支給しています。勤勉手当は来年度から支給することとなり、支給対象は任期の定めが6箇月以上であることを基本としますが、6箇月未満の発令である場合に、再度の任用により任用期間を合算した期間が6箇月以上に至る場合は、月額に加え時間額で報酬を定める職員も支給対象と想定しています。学期ごとに任用する職員についても再度の任用により任用期間を合算した期間が6箇月以上に至り、1週間の勤務時間数が15・5時間以上であれば、支給対象と想定しています。

その他の質問

●市民を丸ごと支援するまちづくりについて



子どもの権利を守る仕組みを

常任委員会審査
本会議で常任委員会に付託された議案などについて慎重に審査を行いました。主な質疑及び結果概要は次のとおりです。

総務委員会

令和5年度伊勢崎市一般会計補正予算(第0号)

問 児童厚生施設管理運営事業、放課後児童健全育成事業及び民間保育施設対策事業における物価高騰対策支援事業補助金の内容は。

答 物価高騰を乗り切るための取組及び経営基盤を強化するための取組などを実施した施設に対し、県の補助基準額にのっとり、児童数に応じて補助金を交付するもので、省エネ対応機器、サーキュレーターなどの送風機及びタレット機器の導入などに要した経費に充てることを想定しています。

問 農業振興対策事業における農業災害対策事業費補助金及び被災農業者向け復旧支援事業費補助金の内容及び積算根拠は。

答 どちらも令和5年7月31日に発生した降ひょう、突風による被害に対して補助するもので、農業災害対策事業費補助金は、被災した農作物等の減収量が平年の収穫量の30%以上に達している農業者を対象に、ナス、ブドウ及びピーマンなどの7品目において150人

分を見込んでいます。被災農業者向け復旧支援事業費補助金は、経営耕地面積30アール以上または農産物販売金額が年間50万円以上の農業者を対象に、1棟当たり10万円以上の支出が必要となる園芸施設の再建またはハウスの被覆の交換に対し、総事業費の30%以内で補助するもので、55人、349棟分を見込んでいます。

審査請求に対する裁決について

問 審査請求が提起されてから議案提出に至るまでに要した期間は。

答 同様の審査請求に対する標準審理期間は他市も含め、約半年から1年に及んでいるのが実情です。

問 懲戒免職処分に伴う退職手当支給は。

答 即不支給とするわけではなく、在職時の功績全てを否定するほどの非違行為でない場合においては、一部支給もあり得ますが、今回は考慮要素を一つ一つ丁寧に検討した結果、全額を支給しない処分を行いました。

結果 付託された3議案のうち、2議案は原案のとおり可決すべきと決定し、1議案は諮問のとおり異議ないと決定しました。

文教福祉委員会

令和5年度伊勢崎市学校給食センター事業費特別会計補正予算(第1号)

水道事業へAI・IoT技術を導入する考えは

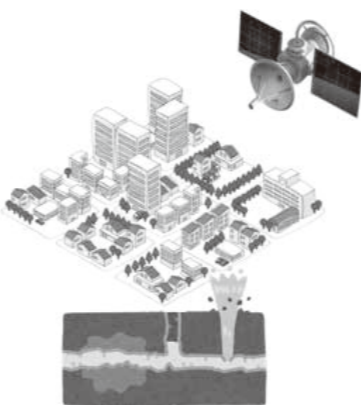
水道事業について

問 近年AIやIoTを活用した水道管診断等の手法が開発され、各地の自治体で導入が広がっているが、水道事業に関してどのようなAIやIoTの技術が開発されていると把握しているか。また、それぞれに対する評価は。

答 水道管路の劣化予測や様々なデータを活用した漏水分析、工事現場での施工管理支援などがあり様々な企業が技術開発を行っています。評価としては、管路劣化予測は自治体の配管情報などの水道データと企業の保有する地形や気象などの環境ビッグデータから分析診断を行うことでスピーディーでより精度の高い予測を、漏水分析は人工衛星で観測したデータなどを活用して漏水リスクの高い区域の特定を可能にし、施工管理支援は水道管の接合をサポートすることで正確な施工や作業の負担軽減に寄与するもので、管理業務の効率化につながると考えています。

問 国内及び県内の導入状況は。

答 国内では管路劣化予測は約50件、漏水分析は約30件導入され、県内では前橋市と藤岡市が本年度から技術導入を行い、施工管理支援は国内3件で、県内での導入事例はありません。



AIやIoTを活用した水道事業を



多田 稔



動画はこちら

問 導入の考え及び取組状況と今後の予定は。

答 管種や地域などによる劣化度の評価、漏水調査時のエリア選定、マップピングシステムへの反映による情報の共有化を可能とする、管路劣化予測技術の導入に向けた検討を前向きに進めています。

その他の質問

●火葬場及び霊安室の確保について
●旧豊受幼稚園について

問 対象件数及び改正後の金額への影響は。

答 令和5年4月1日時点の道路占用料の対象件数は100件で、改定単価で金額を試算すると、249万1126円の増額となり、同じく、公共物使用料の対象件数は96件で、これを同様に試算すると、3万4982円の増額になります。

伊勢崎市特定用途制限地域における建築物等の制限に関する条例の一部を改正する条例案

問 改正の概要は。

答 赤堀地区及び東地区における建築物の用途の混在による環境の悪化の防止及び農地などの保全により、適正な土地利用の規制誘導を図るため、新たに居住環境保全地区、産業共生地区及び田園居住地区を指定する予定です。

伊勢崎市都市公園条例の一部を改正する条例案

問 公募設置管理制度を利用した飲食店、売店等を設置する位置及び設置する時期は。

答 華蔵寺公園共生『はな咲く』『プロシエクトの一環として、水生植物園内に設置し、令和7年4月1日の供用開始を目指しています。

伊勢崎市給水条例の一部を改正する条例案

問 料金改定による利点は。
答 施設及び管路の更新並びに耐震化



動画の内容は公式記録ではありません

議案番号	議案名	付託委員会	議決日	結果
144	審査請求に対する裁決について	総務	12.18	賛成全会一致※
145	市道路線の廃止について	建設水道	12.18	賛成全会一致
146	市道路線の認定について	建設水道	12.18	賛成全会一致
147	市道路線の変更について	建設水道	12.18	賛成全会一致
148	伊勢崎市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	付託なし	11.30	賛成全会一致
149	伊勢崎市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	付託なし	11.30	賛成全会一致
150	伊勢崎市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案	付託なし	11.30	賛成全会一致
151	伊勢崎市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	付託なし	11.30	賛成全会一致
152	伊勢崎市病院事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例案	付託なし	11.30	賛成全会一致
153	伊勢崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	付託なし	12.18	賛成全会一致
154	令和5年度伊勢崎市一般会計補正予算(第9号)	付託なし	12.18	賛成全会一致

※棄却すべき旨答申

議員提出議案

議案番号	議案名	議決日	結果
2	伊勢崎市議会議員の請負の状況の公表に関する条例案	12.18	賛成多数

賛否の公表

上記議案等の議決・審査結果で賛否が分かれた議案について掲載しています。

○…賛成 ●…反対

議員名	伊勢崎クラブ														有志会	公明党	共産党	-	-	-									
	野田文雄	田島勉	鈴木良尚	吉山勇	新井智	馬庭充裕	新藤靖	長沼宏泰	宮田芳典	山越清彦	大木光	藤生浩二	佐藤智則	椎名三生							飯島学	定方宏允	柳敦志	田村幸一	堀地和子	小暮笑子	高橋宜隆	内田彰	手島良市
市長提出 第137号、第138号	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○
議員提出 第2号	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○

※会派名のうち、「共産党」は日本共産党議員団です。また、「-」は、所属会派はありません。

※表決に加わらない議長及び欠席等の理由により表決に加わらなかった議員は、「/」で表示しています。

請願

受理番号	件名	付託委員会	結果
1	子どものために保育士配置基準の引き上げによる保育士増員を求める意見書の提出を求める請願	文教福祉	継続審査
5	国民のいのちと健康を守るため、医療・介護施設への支援を拡充し、すべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める請願	文教福祉	継続審査

陳情

- ・中心市街地活性化対策等の拡充と街なか居住の推進についての陳情(第8号/総務委員会・文教福祉委員会・経済市民委員会・建設水道委員会)
- ・市街地再開発事業及び企業誘致の更なる推進についての陳情(第9号/総務委員会・経済市民委員会・建設水道委員会)
- ・小口資金融資制度の改善についての陳情(第10号/経済市民委員会)
- ・ピوندコロナにおける雇用維持と産業人材の採用・確保への支援拡充についての陳情(第11号/文教福祉委員会・経済市民委員会・建設水道委員会)

市長からの報告

- ・11月30日 和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分の報告について 3件(第22号～第24号)
- 市営住宅の管理上必要な訴え(和解を含む)の提起についての専決処分の報告について 3件(第25号～第27号)

などを先延ばしすることなく計画的に実施していくことにより、安心安全な水道水を継続して供給することができず。

伊勢崎市公共下水道条例及び伊勢崎市特定地域生活排水処理事業による戸別浄化槽の整備に関する条例の一部を改正する条例案

問 県内他市との比較による逓増度と実際の使用料との関係は。

答 逓増度は水量区分の最低単価と最高単価の比率で表されるもので、本市の逓増度1・95に対し、本市を除く県内他市の平均値は1・29であり、本市のほうが逓増度は高いことになるものの、使用料は、本市の最高単価113円に対し、県内他市は115円から215円まで、本市のほうが最高単価は安く、また、本市の最低単価58円に対し、県内他市は100円から170円まで、本市のほうが最低単価が安くなっており、それぞれの単価の他市との差を見ると、最高単価の差よりも最低単価の差が大きいため、他市よりも逓増度は高くなっている状況ですが、実際の使用料とは直接関係ありません。

問 使用料改定の市民への周知の時期及び方法は。

答 令和5年2月に経営戦略改定に際し、パブリックコメント手続を実施するとともに、水道料金等審議会の議事録と資料の公表を行い、さらに、8月に使用料改定に関するパブリックコメ

ント手続を実施したことにより、周知を図れたと考えています。

結果 付託された9議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

特別委員会調査
各特別委員会で、次のとおり調査が行われました。

議会改革推進特別委員会
日時 令和5年10月20日
調査事項 議員間討議について(第6条関係)、市民との意見交換会について(第12条関係)、議案に対する議員の賛否の公表について(第13条関係)

公共施設のあり方調査特別委員会
日時 令和5年12月18日
調査事項 各支所の利活用について(現在の使用状況、今後の考え方)

特別委員会の次回開催予定及び開催状況については市のホームページでお知らせしています。

議案等の議決・審査結果

は賛否が分かれた議案です。

市長提出議案

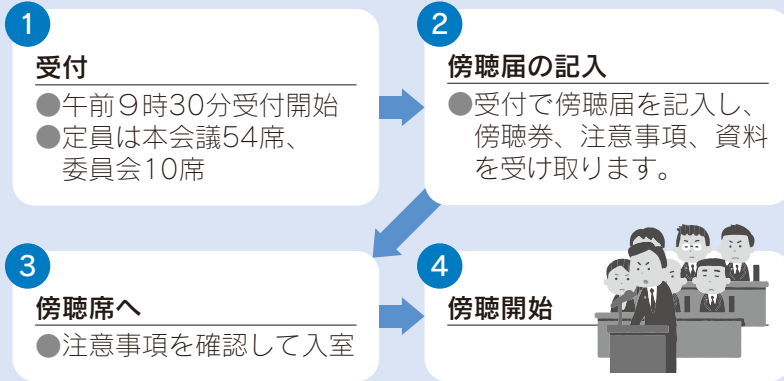
議案番号	議案名	付託委員会	議決日	結果
131	令和5年度伊勢崎市一般会計補正予算(第7号)の専決処分の承認について	付託なし	11.30	賛成全会一致
132	伊勢崎市部設置条例等の一部を改正する条例案	総務	12.18	賛成全会一致
133	伊勢崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	文教福祉	12.18	賛成全会一致
134	伊勢崎市道路占用料徴収条例及び伊勢崎市公共物管理条例の一部を改正する条例案	建設水道	12.18	賛成全会一致
135	伊勢崎市特定用途制限地域における建築物等の制限に関する条例の一部を改正する条例案	建設水道	12.18	賛成全会一致
136	伊勢崎市都市公園条例の一部を改正する条例案	建設水道	12.18	賛成全会一致
137	伊勢崎市給水条例の一部を改正する条例案	建設水道	12.18	賛成多数
138	伊勢崎市公共下水道条例及び伊勢崎市特定地域生活排水処理事業による戸別浄化槽の整備に関する条例の一部を改正する条例案	建設水道	12.18	賛成多数
139	令和5年度伊勢崎市一般会計補正予算(第8号)	総務	12.18	賛成全会一致
140	令和5年度伊勢崎市学校給食センター事業費特別会計補正予算(第1号)	文教福祉	12.18	賛成全会一致
141	令和5年度伊勢崎市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	経済市民	12.18	賛成全会一致
142	令和5年度伊勢崎市水道事業会計補正予算(第1号)	建設水道	12.18	賛成全会一致
143	令和5年度伊勢崎市病院事業会計補正予算(第1号)	文教福祉	12.18	賛成全会一致

傍聴の案内

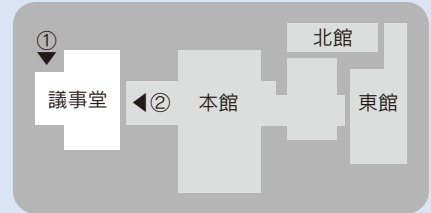
本会議、常任委員会、特別委員会は公開していますので、傍聴することができます。
 市政の方針や議員の活動を間近で見ることができますので、ぜひお越しください。
 本会議の様子は、市役所東館1階市民ホールに設置のテレビ及び伊勢崎市議会インターネット中継のページにて生中継しています。
 また市議会ホームページ内でも傍聴について案内しておりますので、ご覧ください。(QRコード参照)
 ※児童及び乳幼児と同伴の傍聴については事前に市議会事務局(27-8806)へお問い合わせください。



傍聴方法



市役所案内図



①本会議の傍聴者入口
 ②委員会の傍聴者入口



※各会議の日程については市議会ホームページ(会議日程、特別委員会のページ)に掲載しておりますので、傍聴にお越しの際にご確認ください。



マチコロ
 「マチコロ」で
 市議会「いせさき」
 を配信中!

視察の受け入れ

本市の特色ある施策や先進的な事例を調査するため、令和5年には次の市議会が本市へ視察に訪れました。

来訪日	来訪議会	調査事項	来訪日	来訪議会	調査事項
1月26日	茨城県神栖市	議会運営について	5月15日	愛媛県今治市	Made in いせさき事業について
1月31日	兵庫県尼崎市	政務活動費の運用について	5月23日	兵庫県赤穂市	伊勢崎市民病院の経営状況について
4月25日	長野県千曲市	議会改革について	5月24日	北海道北見市	議会基本条例の策定について
5月11日	富山県小矢部市	サテライトオフィス、支店・営業所等開設設置促進奨励金について	10月5日	山口県山陽小野田市	伊勢崎オートレース事業の現状について
			11月8日	兵庫県尼崎市	電子黒板の活用について

次回定例会に係る会議日程(予定)

2/15	木	議会運営委員会
2/21	水	本会議
2/27	火	本会議
2/29	木	本会議(一般質問)
3/4	月	本会議(一般質問)
3/6	水	予算特別委員会
3/7	木	予算特別委員会
3/8	金	総務委員会
3/11	月	文教福祉委員会
3/12	火	経済市民委員会
3/14	木	建設水道委員会
3/15	金	議会運営委員会
3/21	木	本会議

寄附禁止のルールを守りましょう!

政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。違反すると罰せられます。
 また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

御歳暮・御年賀	入学祝・卒業祝	病気見舞い	代理が出席する場合の結婚祝
代理が出席する場合の葬式の香典	葬式の花輪・供花	落成式・開店祝の花輪	町内会の催しへの寸志や差し入れ
お祭りへの寄附や差し入れ	地域の運動会などへの差し入れ	贈らない! 求めない! 受け取らない!	